

# 第2回 築地まちづくり庁内検討会ワーキンググループ

## 議事概要

日時：平成30年8月8日（水） 10時30分～11時30分

場所：東京都庁第二本庁舎 31階 特別会議室24

築地まちづくり検討委員会設置要綱の説明、庁内検討会と検討委員会の関係、まちづくり方針の構成イメージ、道路アクセスの現状・検討、段階的な整備の方針などについて事務局から説明後、意見交換が行われた。

主な意見は以下のとおり。

- 都心と臨海をつなぐキーになる場所でもあり、拠点としてどのような役割を担うべきか、インフラとの関係など広域的な観点から、学識経験者の方も含め、議論が必要
- 環状2号線が通過道路になると、この土地がいかせない。道路アクセスの方針などについて検討が必要
- 環状2号線の横断について、地下だけではなく、高架も含め様々検討が必要
- 交通広場の場所について、船の定期航路を考える際に、鉄道やバスとのアクセスがないと交通手段として使えないので、船着き場と交通広場は近接させるべき
- 河川区域などについて、まちづくりと一体となった利用を考えていきたい。スーパー堤防ができれば賑わいも生まれ、船着き場も活用して色々と貢献できる。まちづくりと併せてスーパー堤防をどのタイミングで設えていくか調整していきたい。
- 区域内の道路については、隅田川沿いに道路を入れると、スーパー堤防とまちづくり側を分断することが懸念される。
- 築地川沿いも開発と一体的な親水空間にできるようにしたい。